

うん・えー会 報告

司会：林 板書：鎌田

出席者：富永、川上、新牛込（寛）、迫（一）、榊、迫、大田原、松雪、羽迫、小川R 計12名

2012. 9. 9

10:00-12:00

うん・えー会は会員ならどなたでも参加歓迎です。

1. 役割決定、資料の確認

会報103号、「森会ホームページの再構築について」、「カブ森等における特別活動の提案概要」

2. 6～8月活動報告(詳細は会報第103号参照)

- 6/10(日) アカマツ林整備(迫)
→アカマツの幼木が育ちつつある。
- 6/30(土) カブ森除間伐(静間)、堆肥床整備(鎌田)
- 7/14(土)～15(日) 甲虫調査(新牛込家)
→成果大だった。子供達は楽しそうだった。
*今後、森会行事を実施する際の課題「荒天時の対応について」
→当日、世話役+代表+センターで協議
→森会MLで告知する。
- 7/29(日) 木工教室(鎌田)
→ドリル等を使ったが、怪我人が無くて良かった。
- 8/5(日) カブ森除間伐(静間)、甲虫調査(新牛込家)
→個体数データは、年平均ではなく月別のほうが、実体が判りやすい。
→会報等での甲虫調査のデータ発表はOK。
- 8/19(日) 救急・安全講習(榊)
→AMは救急隊員による講習。PMはアカマツ林での実地訓練を実施した。脳卒中に関するマニュアル有り。
- 9/9(日) アカマツ林整備(迫)
→A地区堆肥床下部分の小中灌木を除伐。

3. 9～12月活動予定

- 9/30(日) 外部との交流(鎌田)
→九州北部豪雨で被害に遭った、八女市黒木町笠原地区の復興支援を実施。
→詳細は別途、松雪世話役より森会MLへ発信するので参照してください。
- 10/14(日) 油山の宝物探し(柴戸)
→議題 ①過去2か年の活動内容纏め。
②講演「江戸時代の福岡県の山林について」
講師一宮野弘樹氏(福岡市博物館学芸員)
③油山周辺の里道を散策(軽いハイキング程度)
→今までお世話になった地元の方、4名へも御案内しました。
→講師をお招きしての講演も有りますので、会員の皆様是非都合をつけて参加してください。出席される方は、早目に柴戸

世話役へ連絡してください。

- 10/21(日) 森のレクリエーション(安部)
- 11/10(土) アカマツ林整備(迫)
→堆肥床新築のための場所を整備する。新築用材をセンターへ依頼済。
- 11/25(日) カブ森・除間伐(静間)、堆肥床整備(鎌田)
- 12/1(土) アカマツ林整備(迫)、調査(柴戸)
→堆肥床新築の続き。
→アカマツ成木の胸高直径を計測する。
- 12/16(日) うん・えー会(林)、納会(富永)
→会報の修正 10P 12/16の内容
誤→うん・えー会&アカマツ林整備
正→うん・えー会&納会

4. その他

- ①「ホームページの再構築について」(川上)
→新しく作り直す。項目ごとに担当を決めて作成する。ドメインやアドレスは現行を継続する。完成予定 2013年3月。
- ② 4～8月活動実績報告(林)
→10回実施。1回平均12.5名。体験参加12名-入会2名。
- ③「カブ森等における特別活動の提案」(松雪)
 - ・定例活動日以外での有志による追加活動の実施 →承認。
 - ・チェーンソー等の機械力の使用
→保険内容を確認したうえで、講習を受けた会員のみ承認。
 - ・適用可能な保険について内容を確認する(松雪→静間へ)
 - ・講習を受けた会員一迫、榊、静間、松雪、大田原
 - ・クリアすべき項目
1. 通常作業の補足作業とする。 2. 安全確保の徹底。 3. 適用可能な保険への加入。 4. 活動日は森会MLにて周知する。 5. 最低参加人数は3名とする。 6. 実施計画書を提出する。
- ④ センター連絡事項(小川)
 - ・炭焼き釜について
→使用可能だが、センターとしては使用することには消極的。
→森会としては活用計画を断念する。
 - ・森会との共同企画を積極推進したい。
→森会としては、共同企画と同じようなことをすでに実施している・・・と判断される。